

職業意識形成支援事業等メニュー 早わかり（高校用）

新潟労働局職業安定課・ハローワーク

1 職業意識形成支援メニュー

メニュー	目的	実施方法	実施のポイント等	ハローワークの支援
職業講話等	職業や産業、多様な働き方に関する理解を深め、自分の進路選択やキャリアを主体的に考える契機とするため。	ハローワーク、企業の人事担当者、キャリアカウンセラーなどが講師となり講話やグループワークを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・「総合的な学習の時間」で話し合うなどアウトプットを行うと効果が高まる。 ・将来の進路を考えるきっかけになったり、仕事への興味が芽生えるので、職場見学など他の支援策と組み合わせると効果的である。 ・保護者の参加も可能。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施方法に関する相談 ・講師リストの提供 ・講師の手配、調整、謝金の支払い
職業レディネス等各種検査	科学的な結果を利用し、職業への興味・適性や自己について理解を深めるため。	検査を実施し、その結果を参考にカウンセリングやグループワーク等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・職業レディネステスト、一般職業適性検査の2種類。 ・上手に利用すれば本人の自己理解とカウンセリング過程が進むが、実施方法、解釈の仕方等を理解せず利用すると逆効果になることがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施方法に関する相談 ・検査用紙の提供 <p>※専門業者による判定料の経費負担は不可</p>
学校内企業説明会	早い段階から、地元企業の実態等について、企業担当者から話を聞く場を設け、地元企業への理解促進を図り、地域における就職促進につなげるため。	2社以上の企業ブース（教室）を設け、生徒が移動し企業の説明を聞く形式。	<ul style="list-style-type: none"> ・採用を目的としない説明を行う。内容は、企業概要・仕事内容、企業が求める人物像など。 ・高校卒業時に就職希望でない生徒も対象とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施方法に関する相談 ・参加企業の選定、調整
職場見学 （求人提出後の職場見学を除く）	職業理解や企業理解を促進するため。	小グループや集団で地元の企業を訪問することにより行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・実施に当たり、職業や産業に関する説明を行うと職業理解がより一層深まる。 ・学校と受入企業との相互理解と信頼関係が必要。また、地域ぐるみで見守り育てる環境が整うとより良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業と日程等の調整 ・受入企業リストの提供・受入企業開拓 <p>※経費負担は不可 ※できる限り教員が同行</p>

2 生徒等を対象としたガイダンス等（職業意識形成支援事業以外）

メニュー	目的	実施方法	補足事項
高校1・2年生向け就職ガイダンス【キャリア形成支援期コース】	働くことの動機づけや、職業に関する理解、自己PRの重要性の理解を深めるため。	コミュニケーションの基本、様々な仕事・働き方、自己PRの重要性を学び、実際に自己PRの作成を行う。 企業実習付きの実施も可能。	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省委託の専門業者により実施 実施時期は、6月～3月（予定） 4月頃に希望聴取予定
主に高校3年生向け就職ガイダンス【就職活動準備支援期コース】	働くことへの興味を持たせ、具体的な就職活動の準備をするため。	就職活動の流れや、履歴書や面接等について具体的に学ぶ他、自己PRの作成や面接指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省委託の専門業者により実施 実施時期は、6月～9月（予定） ※2年生の場合は、12月～3月（予定） 4月頃に希望聴取予定
就職準備講習（11月以降「未内定者向け」）	将来への目標を再確認して就職への意欲を高め、主体的な就職活動を行えるようにするため。	今活動する重要性を再認識してもらい、自己PR、面接指導といった講義、グループワークを通して、自己の就職活動の見直しなどの気づきを促す。	<ul style="list-style-type: none"> ハローワークが講師となり実施 実施時期は、3年次通年 対象者の状態によってカリキュラムを変更しながら実施する。
社会人準備セミナー	就職後の環境にスムーズに対応できるようにし、職場定着を促進するため。	社会人としての心構え、ビジネスマナー、会社でのコミュニケーションの取り方などについて実技を中心に学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 専門業者委託により実施 実施時期は、3年の1月～3月 11～12月頃に希望聴取予定

3 生徒以外を対象としたセミナー等

メニュー	目的	実施方法	補足事項
保護者向けセミナー	生徒の進路選択に影響力を持つ保護者に、家庭での「キャリア教育」の重要性を理解してもらうため。	ハローワークが講師となり、地域の就職事情や産業、地元企業等の理解を促す講演を行う。	<ul style="list-style-type: none"> P T A総会など、保護者が参集する機会を活用する。 夜間・休日の開催も可能。
進路指導者研修等	生徒の進路選択に影響力を持つ教員に、進路指導者として必要な知識・情報等を提供し、就職環境や就職活動等について理解を深めてもらうため。	労働市場・地域の雇用失業情勢の理解、適性検査等の方法等について研修等を行う。職業相談体験や求人開拓訪問同行等も行う。	<ul style="list-style-type: none"> 高校連絡会議の機会を活用する。 新任者就職指導担当者のほか、クラス担任、進路相談支援員も対象。